



鳥羽市立

新中学校

設立準備会だより



令和6年12月10日発行

【第3号】

(編集・発行)

鳥羽市立新中学校

設立準備会



新中学校の校名を決定しました

応募のあった新中学校の校名案について、新中学校設立準備会で協議・選考を行った結果、新中学校の校名は以下に決定しました。

新中学校名

決 定

鳥羽市立

鳥羽中央

中学校

理由

- ・シンプルで覚えやすく、呼びやすい。
- ・鳥羽のさまざまな地域から生徒がたくさん集まってくるというイメージがある。
- ・鳥羽がまとまって一体感があるように感じる。

など

この新中学校の校名については、令和6年11月29日開催の第11回定例教育委員会、及び令和6年12月6日の市議会全員協議会において報告されました。

今後、市議会における条例改正等の議決や諸手続きを経て、正式に決定することとなります。

校名決定までの準備会の様子

▶校名案を公募

令和6年8月1日（木）から8月31日（土）まで校名案を公募した結果
162件79種類の応募をいただきました。



▶総務部会による協議・選考

9月19日に総務部会を開会し、応募のあった79種類の校名案より、得票数が多いものや、鳥羽をイメージする言葉が入っているもの、前向きなイメージの言葉が入っているものなど計11点を選定しました。



▶生徒代表による選考と総務部会との協議

9月24日には鳥羽東中学校と加茂中学校の生徒代表8名により4点の候補に絞り、10月31日には両校の生徒代表者から、選定した4候補について、選んだ理由や思いを発表していただきながら、総務部会の最終候補として「**鳥羽中央**」中学校という校名を選定しました。



生徒が選考して発表した校名候補

・鳥羽（とば）

覚えやすく、呼びやすい。鳥羽のいろいろな場所から中学生が集まっていて、まとめて「鳥羽中学校」が馴染みやすく身近に感じる。

・鳥羽湊星（とばそうせい）

鳥羽の文字は、生徒みんなの共通点でつながりを意識できる。「湊」の文字は海や港がある鳥羽らしさ、「星」は生徒一人ひとりが輝ける、希望、未来につながる明るいイメージ。

・鳥羽中央（とばちゅうおう）

シンプルで覚えやすく、呼びやすい。鳥羽のさまざまな地域から生徒がたくさん集まってくるというイメージがある。鳥羽がまとまっていて一体感があるように感じる。

・風の丘（かぜのおか）

高い場所にある中学校で風がさわやか、海が見えるので、海風が心地よいイメージ。丘の上にある唯一無二のように感じる。海が近く、海風が吹くのが鳥羽らしさがある。



▶新中学校設立準備会総会で承認

11月20日に新中学校設立準備会総会を開催し、総務部会で選定された校名候補を承認しました。これにより、新中学校設立準備会は「**鳥羽中央**」中学校を新中学校名として決定しました。



▷教育委員会、市議会への報告

11月29日開催の第11回定例教育委員会、及び12月6日の市議会全員協議会において、新中学校名の報告が行われました。